

領収済通知書

国庫金

年金生活者支援給付金

(この通知書は、機械処理されたもので、汚したり、折ったりすると取りかえられません。)

年度 区分 告知番号 (01) (02) (03) (04) (05) (06)

支払年月上

受取者
分任個人納付者
氏名 性別 生 地

経 理 者 氏 名
組合 年 月 日 印
個人管理費 (納付者)
発行年月日
令和 年 月 日

納付場所

「本業」の「行・支店・代表店・
個人代理店」

股

告知	年 股
一 股 会 計	支払済額(納付者)
厚生労働省大官官房 (取扱庁番号)	
全 額	円
納付目的	上付の金額を収入控除した (領収書付)
年金生活者支援給 付金の通知書によ る返納金	(印) 支払済額 年 月 日 (受取者) 受取者(個人) 印 氏名(個人)

この通知書は、納入申請書(納付書)ですが、機械処理の印刷で複製されたものではないので、複製されたものを提出してはなりません。
また、複製書は、納入申請書(納付書)・支払済額が同一の額として取り扱います。
本日の提出は有効な限りは、受取者(個人)に提出してはなりません。

領收控

国庫金

年金生活者支拂給付金

区分 告知番号

令和 年 月 日
告知 年 月 日
納付者 氏名
〒 市 区 丁目 番 号
〒 市 区 丁目 番 号

納付場所
日本銀行 支店・支店・支店・支店
支店 支店

受取

告知 年度	<input type="text"/>	
種 別	<input type="text"/>	受取番号 (1桁)
戸籍簿番号 (取扱い番号)		
金額	<input type="text"/>	円
納付目的	[] 年金生活者支拂給付金 (1等)	
年金生活者支拂給付金の趣旨等の上 に返納金	[] (返納金)	
受取者氏名 (受取者氏名)		

納入告知書・納付書・領収証書

国庫金

年金生活者支援給付金

区分 告知番号

お住みのお地区

令和 年 月 日
 納付書番号 (納付書)
 告知番号

納付相手

上本銀行内行・支店・代理店・
 法人代行等

股

令和 <input type="text"/> 年度		
株式会社	株式会社 (代表番号)	
厚生労働省大臣官房 (取扱庁番号)		
金額	円	
納付目的	上記の金額を振込・引当、 (振込日付等)	
年金生活者支援給付金の過振等による返金	(納付者宛)	
銀行口座口座番号 (お住みの方)		

備考

1. 用紙寸法は、各片ともおおむね縦11cm、横18.5cmとすること。
2. 各片は左端をのり付けその他の方法により接続すること。
3. 別紙第4号書式の備考4は本書式に準用する。この場合において、別紙第4号書式の備考4中「取扱片名欄の番号」とあるのは「取扱片番号」と読み替えるものとする。
4. 第1片領収済通知書の中央上部欄の㉑欄から㉓欄には、光学式文字読取装置を使用して事務処理するために必要な項目として、「返納金額の読取りの際の確認に関する事項 (㉑欄、㉒欄、㉓欄及び㉔欄)」、「基礎年金番号・年金コード (㉕欄)」及び「勘定コード (㉖欄)」をアラビア数字で記入すること。
5. 納入告知書として使用するときには「納付書」の文字を、納付書として使用するときには「納入告知書」の文字を抹消すること。
6. 必要があるときは、各欄の配置を著しく変更することなく所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができる。